

令和7年10月26日執行

三朝町長選挙選挙公報

三朝町選挙管理委員会

◆『ずっと住みたい町』を実現します！◆

☪ 若者の活躍が町の未来を作ります。各種助成等を拡充し、環境作りに努めますので、夢に向かってチャレンジしてください。強く後押しいたします。

☪ “湯の町”とは町民皆が毎日でも温泉利用できる町。安価で気軽に入浴できるサービスを提供いたします。毎日温泉入浴できれば健康寿命の延長も期待され、“温泉のある暮らし”は移住定住を決める大きな判断材料になるはずです。

☪ 小・中学校において「揃える教育」から「伸ばす教育」への転換を図ります。めまぐるしい社会の変化に対応できる、創造力豊かな生徒の育成を目指します。

☪ みさきサンサンバスの増便とより細やかな時間設定を行います。高齢になられても安心して買い物に出かけられる。通院できる。友人と会うことができる。行政の仕事です。



ひやくもと しゅんすけ
百本 俊介
(五十六歳)



まつづら ひろゆき
弘幸
(六十七歳)

三朝町の人、もの、文化を未来につなげ、健康、安心、町民が活躍し、人々から選ばれる町に!!

① 全世代健康のまちづくり

健康診断等での早期発見とフォローアップ体制の充実。文化、芸術、健康スポーツなど楽しい集いの支援。三朝温泉と健康な体づくりプログラムの推進。

三朝温泉病院等と連携した地域医療の推進。認知症、フレイル予防プログラムの推進。

② 地域と人づくりのまち

旧小学校施設を活用した「まちづくり拠点の整備」。まちづくり活動支援のため、まちづくり実践交付金を拡充。自助・共助・公助の連携推進。切れ目のない子育て支援の充実。子どもの活動支援。子ども公園・広場の整備。幼年期からの外国語コミュニケーション力の強化。楽しく学ぶ文化芸術と本に親しむ図書館の充実。

③ 産業が成長するまち

日本遺産（三徳山と三朝温泉）ブランドを活かした魅力の強化・充実。温泉と健康のまちづくりの実現（日帰り温泉入浴＆健康づくり施設の整備）。農業、林業の持続支援、担い手の育成と経営支援の強化。野菜作り2アール運動の推進。

④ 安心して暮らせるまち

消防団組織の機能強化。防災・減災対策の促進。デジタル化の促進と住民福祉の向上。対話と現場重視の行政サービスの推進

投票日 **10月26日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**(一部地域で繰り上げ。入場券をご確認ください。)

**選挙公報をよく読んで
意義ある一票を…**

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を写真にとってそのまま掲載したものです。)